

## 定例市長記者会見録

日 時：1月26日(火) 午後1時30分～2時

場 所：本庁舎6階特別会議室

出席者：一宮市 中野市長、福井副市長

報道機関 中日新聞、読売新聞、朝日新聞、NHK

(市長)

本日の案件は5つです。

1番目は『「新型コロナウイルスワクチン住民接種事業」を予算措置』、『「新型コロナワクチン接種推進チーム」を設置』です。予算措置の規模は4億4,278万2,000円で、早急に予算措置が必要な費用を市長専決で確保しました。内容は、ワクチン接種委託料として約3,700万円、市民宛に送付する接種クーポン券や予診票の作成費・郵送料に約9,000万円、そして、一番大きなものとして、市民の皆さまからの電話に対応するためのコールセンター運営費として約3億1,000万円、集団接種の実施に必要な備品費・消耗品費等として約1,000万円を予定しています。ワクチン接種委託料につきましては、2月下旬の接種開始に向けて国が準備を進めている医療従事者等の分と、3月末開始予定の高齢者の分の一部です。足りない分につきましては、令和3年度予算にて4月以降も対応してまいります。新型コロナワクチン接種推進チームにつきましては、本日立ち上げ、中保健センター内にあります市民健康部健康づくり課に設置します。専任課長と専任の主査・一般職員による3人と兼任4人の合計7人でプロジェクトに取り組みます。4月以降は、専任職員6人による「(仮称)新型コロナワクチン接種推進室」を、一宮市保健所の組織に属する中保健センターに設置する予定です。

2番目は「総合体育館第1競技場ネーミングライツ 優先交渉権者が決定」です。第1競技場のネーミングライツ事業者が変更となります。これまではモリリン株式会社様が手掛けていたブランド「DIADORA」という名称を冠し、総合体育館ができてから10年間「DIADORAアリーナ」として親しまれてきました。2期10年にわたり継続していただきましたが、今回で終了したいとのご意向があり、後継事業者を募集していました。そうしたところ、いちい信用金庫様から申し出をいただき、他事業者からの申し出がなかったことから内定したものです。正式には3月中の契約を予定していますが、調印式を行うなどして市民の皆さんにPRしてまいります。総合体育館にはすでに「いちい信金アリーナA」、「いちい信金アリーナB」がありますので混乱のないよう、事業者様のご意向を汲みながら対応してまいりたいと考えます。

3番目は「高齢者の新しい生活支援事業 ～75歳以上の方へ電子マネーmanaca3,000円を送付～」です。政府は以前からキャッシュレス社会化を推進していますが、コロナ禍の中でそのスピードが早まっていると感じます。高年福祉課が行ったサンプリング調査では、「後期高齢者の方の9割が電子マネーを使ったことがない」という結果でした。そこで、

manaca3,000円分を市内在住の75歳以上の方、約5万4,200人に2月12日（金）から特定記録郵便で順次郵送します。総事業費2億860万円は全額、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用します。後期高齢者の方にとって一番効果的な方法を模索した結果、ショッピングモールなどの流通系カードよりも交通系カードの方が使える場所が多く、名鉄様のご協力のおかげで約5万4,200人分のカード調達ができましたので、実施が可能となりました。もちろん緊急事態宣言下で外出の呼び掛けはできませんが、お年寄りの方の身近な外出時の利用など、新しい生活様式とキャッシュレス社会になじんでいただく手助けになれば、と期待しています。

4番目は「ふるさと納税返礼品は尾州産生地を使用した高級オーダースーツといちご大福が好調」です。まず昨年の実績について報告します。平成30年度に総務省の通達で、返礼品の対象が市の区域内で生産したものだけに限定された結果、CoCo 壺番屋様のカレーをはじめ、いくつかの品が対象外になりました。それにより平成30年度のふるさと納税寄付金額は3,887万円まで落ち込みました。その後、元々のメニューにあった尾州産生地を使用したスーツの仕立券について、津島市の「全国で採寸可能な仕立券」を参考にさせていただいた結果、令和2年度決算では6,825万円を見込める結果となりました。平成30年12月に事業者数と返礼品数が一旦落ち込みましたが、今日の時点では両方ともに増え順調に伸びているところです。まだ市民が他市へ寄附したことによる令和2年度の市民税控除額と寄付受け入れ額との差額が約6億円ありますが、この差額の4分の3については国から地方交付税交付金として補填されますので、それを加味すると約1億円の減収という状況になります。新年度はこの部分を少しでも取り返せるよう、工夫しながら取り組んでまいります。

5番目は「2020年に8事業所の企業立地を支援しました」です。2020年に補助制度を活用して立地していただいた事業所8社の業種の内訳としては、製造業が4社、運輸業が4社で同数という実績でした。過去からの推移においても、2020年はコロナ禍で取りやめの恐れもありましたが、立地面積、新規雇用従業員数、補助金交付額でそれぞれ最高となりました。

以上、本日の説明でございます。

## 質疑応答の概要

### ■「新型コロナウイルスワクチン住民接種事業」を予算措置

#### 「新型コロナウイルスワクチン接種推進チーム」を設置

（記者）他の地域でも推進チームを作っていますが、一宮市の特徴は何かありますか？

（市長）医師会さんが非常に協力的です。医師会館も市の中保健センターと同じ敷地なので、しっかりとタッグを組んで進めていきたいと考えています。

（記者）ワクチン接種委託料の3,700万円は、医師会に支払うのですか。

（担当）医師会に支払い、医師会経由で各医療機関への支払いを予定しています。

（記者）コールセンターは、どこが運営するのですか？

(市長) 現在、決定に向けて複数の民間事業者から提案をしてもらい、調整しています。

#### ■総合体育館 第1 競技場ネーミングライツ 優先交渉権者が決定

(記者) いちい信用金庫が、1,515 万円という決して安くない金額で、手を挙げられたことについて、どう思われていますか？

(市長) 税金も厳しい状況ですので、本当にありがたく思います。

(記者) 競技場ごとのネーミングライツとなっていますが、総合体育館全体のネーミングライツでは無いのですか？

(市長) 総合体育館全体のネーミングライツではありません。例えば、トレーニングルームであれば、総合体育館トレーニングルームとなります。

#### ■高齢者の新しい生活支援事業 ～75 歳以上の方へ電子マネーmanaca3,000 円を送付～

(記者) manaca の配布を、75 歳以上の方にした理由は何ですか？

(市長) 75 歳以上の高齢者の方が、新型コロナに感染した場合に重症化するリスクが高く、そのことによる心理的なストレスを多く抱えていらっしゃるため 75 歳以上の高齢者の方を支援しようと決めました。

(記者) 65 歳以上という選択肢は無かったのですか？

(市長) 60 歳代の方は、割と電子マネーを使っていらっしゃることも理由です。

(記者) 交通系カードを配布することで、コロナ対策としている市町村は他にありますか？

(担当) 配布している例は、確認しておりません。

(市長) プレミアム商品券など紙ベースのものを配布しているところは多くあります。

(記者) 市としては、キャッシュレス推進ですから、市役所や市の施設だけでなくコンビニなどで使ってもらっても良いのですね。

(市長) もちろんです。コンビニや名鉄電車、バスなど、使えるところで使ってもらえればと思います。

(記者) 経済部は、PayPay で還元をしています。配布となるとやはり manaca なのでしょうか？

(市長) 交通系カードの manaca は使える店舗も多く、また PayPay はスマホが要りますが、manaca はカードのみで使用方法が簡単なので選びました。

#### ■2020 年に 8 事業所の企業立地を支援しました

(記者) 新規雇用の従業員数が 160 人ほどということですが、8 事業所のうち一番多く雇った業種は何ですか？

(担当) 運輸業の 1 社が奨励制度上限の 50 人を超えて雇用しており、その他は平均して 10 人台の雇用です。

(市長) 今は物流も単純に物を運ぶだけではなく、ロジスティクスといわれるパッケージで仕事をしており、多くの方を雇用されています。

## ■中学生自死事案に関する審理継続について

(記者) 先日、裁判所で進行協議が行われ、市側の意向を汲み取り審理継続ということになりましたが、市はどのように受け止められていますか？

(市長) 我々の主張を司法の場で引き続き聞いていただけるということですので、我々の主張を続けていくということに尽きると考えております。

(記者) 結果的に、裁判が長引くことについては、どうお考えですか？

(市長) 前回の記者会見で申し上げたとおり、政治的な責任とは別に、法的な責任である賠償責任については、慎重には慎重を期すということで、判決という形で司法の判断を仰ぎたいと考えています。

(記者) 和解案では学校の対応と自死には関連があったということから、市に賠償責任があるということでした。市としては第三者委員会による報告書の内容と和解案に差があるということをおっしゃっていました。これを突き詰めると、第三者委員会の報告では、学校の対応と自死には因果関係がないとされていた、ということでしょうか？

(市長) 我々は、第三者委員会の報告と、裁判所の和解案との距離を埋めるだけの材料を頂けなかったと判断しました。和解案で示された理由で、法的な賠償責任を負うことが適当かどうかということをもっと突き詰めてお考えいただきたいというスタンスで、司法の場での継続審議をお願いした次第です。必ずしも第三者委員会の報告書を絶対視しているわけではありません。

## ■成人式の開催について

(記者) 成人式の数日前に、一宮市の新型コロナ感染者数が最高となりました。成人式の前日に臨時のコロナ対策会議を開催し、成人式開催の最終決定をされたと思います。今は県の発表を待たれていると思いますが、4月以降は中核市となることで保健所が市の施設になり情報が迅速に届くようになると思います。その辺りで、何か感染者の情報が直接入ることの大切さを感じられましたか？

(市長) ご指摘のとおり、我々は生のデータを見られませんが、成人式に出る19歳・20歳の方達の感染状況がわかれば、より自信をもって判断できると思いました。前の週に20人を超える過去最大の新規感染者数を記録しました。保健所からは、成人式の式典が問題であるのではなく、式典終了後の会食等について注意するよう助言がありましたので、教育委員会を通じて成人式終了後の会食等は控えるよう周知しました。

(記者) 現在は県から、前日締めめのデータが送られているのだと思います。これが中核市になれば、当日の最新の感染状況を確認しつつ自分たちで判断できるのではないかとその思いはありますか？

(市長) もちろんあります。リアルタイムで、より新しい情報を生で見られますので、正確

な判断が出来るようになることを期待しています。前日の会議で確認したのは、それまでの7日間平均の感染者数です。1日ごとの数字は振れ幅が大きいので、7日間平均を確認したところ、全国や県の平均、名古屋市などより一宮市は低く、他地域と比較して一宮市の感染者数は少ないことが確認できたので、成人式を開催しました。

#### ■新型コロナ関係について

(記者) 愛知県が、飲食店のモーニングでもクラスターが出ていると指摘していますが、一宮市としてはどうお考えでしょうか？

(市長) 我々としては、クラスターの個別具体的な情報までは把握していません。しかし、飲食の場で感染したという話は聞いています。そのため、飲食をする時にはマスクを外しますが、会話をする時はマスクをしていただくよう、メッセージを出しています。

(記者) そういったメッセージは今後も出していくべきだと思いますが、いかがですか？

(市長) 緊急事態宣言下で、夜8時というのがキーワードとなっていました。朝や昼が大丈夫という訳ではありません。朝、昼に飲食店へ行くことが問題ではありませんが、会話するときに気をつけて下さいということ、念押ししていきたいと思っています。